# 第2章 地域福祉の現状

- 1 人口・世帯数の推移
- 2 支援を必要とする人の状況
- 3 出生率・出生数の推移

## 第2章 地域福祉の現状

計画策定にあたっては、現状の把握だけでなく、統計情報を使用し、近い将来に想 定される社会状況を考慮する必要があります。

ますます進行が想定される「少子高齢化」「核家族化・高齢世帯の増加」などに関 係する課題について、市民一人ひとりが理解し協力し合い解決することが重要です。

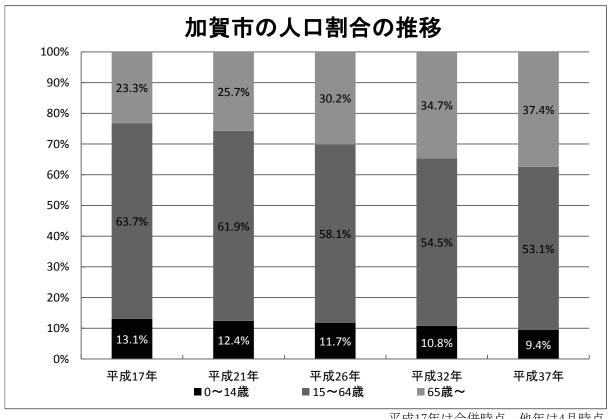
# 人口・世帯数の推移

### (1)年齢階層別人口の推移

本市の人口は、ゆるやかな減少傾向にあります。

人口構成を見ると、老年人口は増加傾向にある一方で、年少人口と生産年齢人口は 減少傾向にあり、少子高齢化が進行しています。

		年少人口	生産年齢	老年人口	年少人口	生産年齢	老年人口
	総人口		人口		割合	人口割合	割合
		(0~14歳)	(15~64歳)	(65歳以上)	(0~14歳)	(15~64歳)	(65歳以上)
平成17年	76, 576	10,001	48, 744	17, 831	13. 1%	63. 7%	23. 3%
平成21年	74, 368	9, 376	45, 590	19, 402	12.6%	61.3%	26. 1%
平成26年	70, 885	8, 304	41, 205	21, 376	11. 7%	58. 1%	30. 2%
平成32年	64, 510	6, 969	35, 178	22, 363	10.8%	54. 5%	34. 7%
平成37年	57, 432	5, 421	30, 515	21, 496	9.4%	53. 1%	37.4%

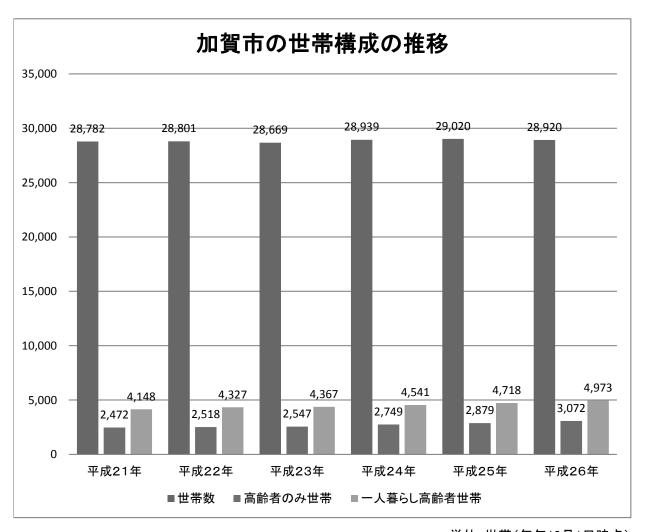


### (2) 世帯構成の推移

本市の世帯数は、ほぼ横ばいで推移していますが、高齢者世帯は増加傾向にあり、今後、見守り活動が必要な世帯が増加することが予想されます。

また、核家族化の進行に伴い、介護や家事、子育て等の支援が必要な世帯が増加することが予想されます。

年	世帯数	高齢者のみ世帯	一人暮らし高齢者世帯	
平成21年	28, 782	2, 472	4, 148	
平成22年	28, 801	2, 518	4, 327	
平成23年	28, 669	2, 547	4, 367	
平成24年	28, 939	2, 749	4, 541	
平成25年	29, 020	2, 879	4, 718	
平成26年	28, 920	3, 072	4, 973	



単位:世帯(毎年10月1日時点)

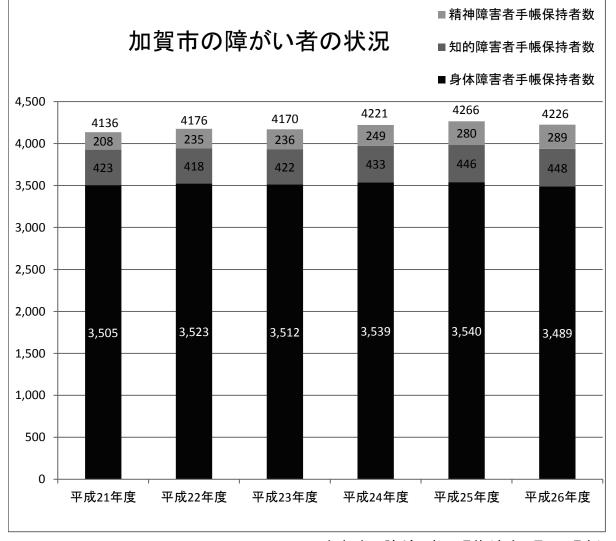
# 2 支援を必要とする人の状況

#### (1)障がい者の推移

本市の障がい者(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者数)は、平成21年度4,136人、平成26年度には4,226人とやや増加傾向にあります。 種別では、身体障がい者はほぼ横ばいであるのに対して、知的障がい者、精神障がい者は増加傾向にあります。

(単位:人)

区分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
障害者手帳保持者総数		4,136	4,176	4,170	4,221	4,266	4,226
障	身体障害者手帳保持者数	3,505	3,523	3,512	3,539	3,540	3,489
  が  種	知的障害者手帳保持者数	423	418	422	433	446	448
別	精神障害者手帳保持者数	208	235	236	249	280	289



### (2) 要支援・要介護認定者の推移

本市の要支援・要介護認定者数は高齢者数の伸びと共に増加しますが、新規認定者の大部分が後期高齢者であることから、今後、認定者の急激な増加はないものと見込まれます。

認定者数の推計(総合事業等予防効果を見込んだ場合)

/ 11/ / / / .	r \
(田/汀	人)
(単位	/\/

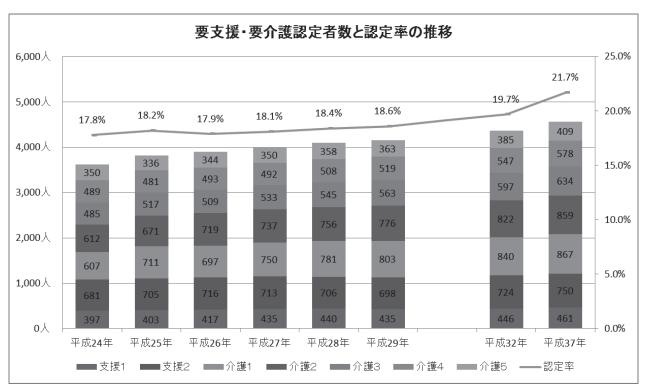
	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 32 年度	平成 37 年度
要支援1	397	403	417	437	440	435	446	461
要支援2	681	705	716	714	706	698	724	750
支援 計	1, 078	1, 108	1, 133	1, 151	1, 146	1, 133	1, 170	1, 211
要介護1	607	711	697	750	781	803	840	867
要介護2	612	671	719	737	756	776	822	859
要介護3	485	517	509	533	545	563	597	634
要介護4	489	481	493	492	508	519	547	578
要介護 5	350	336	344	350	358	363	385	409
介護 計	2, 543	2, 716	2, 762	2,862	2, 948	3, 024	3, 191	3, 347
合計	3, 621	3, 824	3, 895	4, 013	4, 094	4, 157	4, 361	4, 558
老齢人口 (65 歳~)	20, 359	21, 052	21, 743	22, 102	22, 283	22, 341	22, 113	21,007
高齢者数に 対する割合	17.8%	18. 2%	17. 9%	18.2%	18.4%	18.6%	19. 7%	21.7%

(各年度10月1日現在)

※ 平成23年度~平成26年度:介護保険事業状況報告より

※ 平成27年度以降:平成26年10月1日の認定者を基に推計

※ 第2号要支援・要介護認定者数を含む



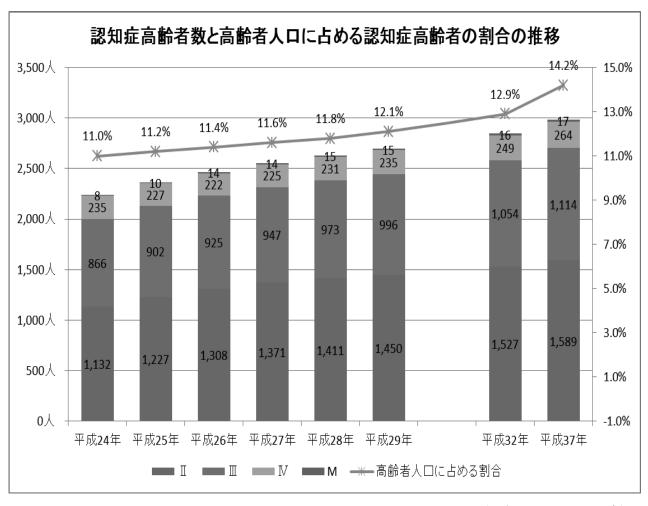
介護保険事業状況報告(各年度末現在)

#### (3) 認知症高齢者の推移

要介護認定者の増加に伴い認知症と診断診査される高齢者の増加が見込まれます。

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成 29 年度	平成 32 年度	平成 37 年度
自立度Ⅱ	1, 132	1, 227	1, 308	1, 371	1, 411	1, 450	1, 527	1, 589
自立度Ⅲ	866	902	925	947	973	996	1, 054	1, 114
自立度IV	235	227	222	225	231	235	249	264
自立度M	8	10	14	14	15	15	16	17
合計	2, 241	2, 366	2, 469	2, 557	2, 630	2, 696	2, 846	2, 984
老齢人口 (65 歳~)	20, 359	21, 052	21, 743	22, 102	22, 283	22, 341	22, 113	21, 007
高齢者数に 対する割合	11.0%	11.2%	11.4%	11.6%	11.8%	12. 1%	12.9%	14.2%

※ 要介護認定調査における認知症高齢者の日常生活自立度ランクⅡ以上の高齢者数 ※ 平成 27 年度以降については推計値

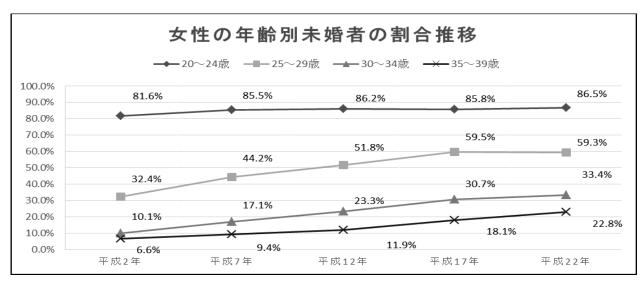


(平成 26 年 10 月 1 日現在)

# 3 出生率・出生数の推移

#### (1) 女性の未婚率の推移

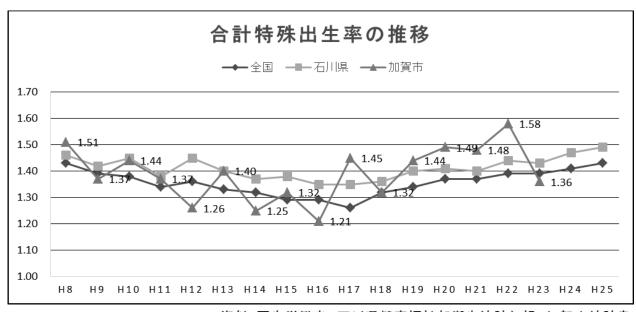
少子化の要因の一つとされる未婚率について、20 歳から 39 歳の女性の未婚率を見ると、20 歳から 24 歳は微増であるのに対して、その他全ての階層で大きく上昇しており、特に 25 歳から 29 歳、30 歳から 34 歳の階層で未婚率の上昇が大きく、晩婚化が進行しています。



資料:総務省統計局「国勢調査」(各年10月)

#### (2) 出生率の推移

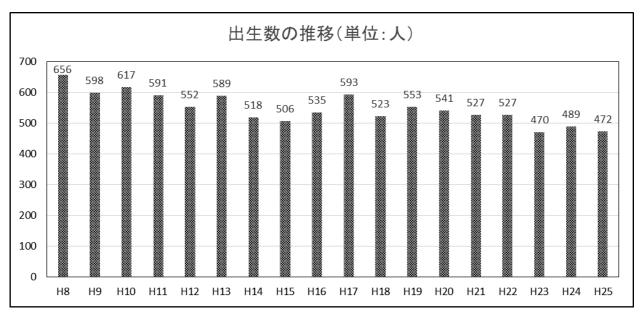
出生率は増減を繰り返していますが、概ね減少傾向にあると言えます。 加賀市では平成22年に1.58を記録したものの、平成23年には全国平均を下回る1.36となっています。



資料:厚生労働省、石川県健康福祉部衛生統計年報、加賀市統計書

### (3) 出生数の推移

出生数は増減を繰り返していますが、概ね減少傾向にあります。



資料:加賀市統計書(各年10月)